



通信

みんなをつなぐ情報誌

2023年9月号 No. 335

編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942- 30-7612

CONTENTS

- ☆とびひを予防しよう
- ☆粉・水薬の飲ませ方/子どもとカフェイン飲料
- ☆野外で遊ぼう(ぼかぼか原鶴)
- ☆今月の診療予定/予防接種
- ホームページ: <http://www.imuta.com>

(9月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
					1 BCG	2
3 休	4	5 ★	6 ★	7 ★	8 BCG	9 休
10 休	11	12 ★	13 ★	14 ★	15 BCG	16
17 休	18 休	19 ★	20 ★	21 ★	22 BCG	23 休
24 休	25	26 ★	27 ★	28 ★	29 BCG	30

★印(予防接種・乳幼児健診)

9月の当番医

- 3日/井上医院(柳原)
- 10日/きむらアレルギー・子どもクリニック(野中)
- 17日/ひだか子どもクリニック(南)
- 18日/長井小児科(天神)
- 23日/はるこどもクリニック(新合川)
- 24日/吉永小児科(本町)

(夜間休日: 聖マリア病院)

#8000 (小児救急医療電話相談)

当院は診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

【医療情報・システム基盤整備体制充実加算】

これまでの保険証利用・・・[初診]6点 [再診]2点
マイナ保険証利用・・・[初診]2点



今月のお知らせ

- ◆9月9日(土)は学会のため休診します。
- ◆久留米天使こども園の工事により9月頃まで月数回程、医院前道路の通行規制があります。この日は三号線側からしか入れません。ご注意ください。9月20日(水)、22日(金)、28日(木)、30日(土)
※最新情報は当院HPなどをご覧ください。
- ◆7~9月は夏季診療として土曜の午後は休診します。ご了承ください。
- ◆乳幼児健診は火・水・木曜と、土曜(9月2日、30日)に行います。ご希望の方は予約をお願いします。
- ◆駐車場は医院横(3台)、医院東側30mに大型駐車場もあります。混雑時はこちらもご利用ください。

とびひは、正確には伝染性膿痂疹(でんせん性のうかしん)といえます。あせもや虫刺され、湿疹、転んでできた傷が二次感染を起こして他の皮ふに広がる感染症です。皮ふにできた水ぶくれやかさぶたが、火花が飛び散るように広がる様子からこのように呼ばれるようになったそうです。

皮膚の薄い子どもも多く、他の人との接触でもうつることがあります。あせもなどがあるところをかきむしって、そこにできた細かい傷に細菌が入って発症します。水疱性膿痂疹と痂疹(かひ)性膿痂疹の2種類があります。

とびひを予防しよう



予防接種・健診

BCG ワクチンは結核を予防するワクチンです。結核は主に肺の内部で増え、乳幼児で発症すると発熱や筋力低下、呼吸困難のほか、重い肺結核や結核性髄膜炎など重症化しやすいといわれています。

BCGは乳幼児期に接種することで結核の発症を52~74%程度、重篤な髄膜炎や全身性の結核は64~78%程度予防できるとされています。またその効果は10~15年ほどあるのだそう。

久留米市では定期接種で1歳未満に受けることができます。当院では金曜日を実施していますので、事前に予約をお願いします。



水疱性膿痂疹

黄色ブドウ球菌を原因とします。水ぶくれを掻き壊した手で他の部位を触ることで広がります。夏・乳幼児に多いです。放置すると黄色ブドウ球菌が産生する毒素によって、ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群という、やけどに似た状態が全身に広がることもあります。

痂疹性膿痂疹

連鎖球菌を原因とします。かさぶたができ、発熱したりリンパ節が腫れたりします。季節や年齢はあまり関係ありません。

とびひにならないためには、患部を清潔に保つ、日頃から爪を短く切る、掻かない、触らないようにしましょう。鼻の中には細菌が多く、鼻を掻いたところから細菌が入って鼻の周辺に広がることがあります。

INFORMATION

いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵 (小児科専門医認定医)

診療時間: 月曜~土曜 8:30~12:30, 14:00~18:00
土曜 ~17:30

受付は終了30分前まで
※予防接種のある日は 午後3時頃からの診療です。
休診日: 日曜・祝祭日



—事前にご予約ください—

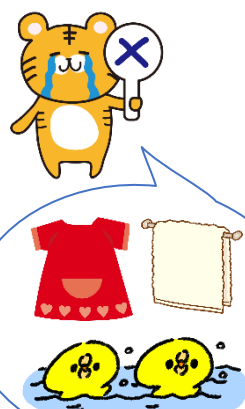
☆予防接種
毎週、火・水・木・金 (14:00~15:00に実施)

☆乳幼児健診(個別)
毎週、火・水・木
土曜も月2回程行っています

他の日時もご相談ください。

ろから細菌が入って鼻の周辺からとびひすることもありますが、鼻も触らないように気を付けてください。とびひには、抗生薬の飲み薬や塗り薬を使います。かゆみがあるときはかゆみ止めが出ることもあります。

とびひがあるときはプールは控え、タオルや衣類の共有も避けてください。基本的にガーゼや衣類で患部を覆えば園に行くことはできますが、どうしても触ってしまうときはお休みした方がよいでしょう。



かつては命にかかわる疾患ともいわれたとびひ。今は早期に治療すれば重症化は防げます。とびひかな?と感じたときは受診してくださいね。